## 記入例2

## 退職以降の市民税・県民税・森林環境税を一括徴収する場合

例)・年税額37.000円の場合	令和6年			令和7年		
	6月分 8月分 9月分			5月分		
・令和6年9月30日退職	4,000円 3,000円 3,000円	3,000円 3,000円 3,000円	3,000円	3,000円 3,000円	3,000円 3,000円	3,000円
・9月分で残りの税額を				Υ		
一括徴収	10,000円		27	,000円		
一切の一般を表現である。	/\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					
ア) 年税額:37,000円 ②(	イ)徴収済額 <sup>▼</sup> 上段:6月から8月まで	③ (ウ) 未徴収税額 上段: 9月かり	こち日まで			
	下段:10,000円	下段:27,0				
給与支払報告書・特別徴収に	The state of the s		The second second	を表する かこの場合		
◎異動 (退職・転勤・休職など) があった場合に	は翌月の10日までに必ず提出してください。 〒 753-8650	年度 1. 現年度 2. 新年	度 3. 両年度	_ (4)異動年	= B 🗆	
山口市長宛   数   m 在 地	山口市亀山町2番1号	1日 足 田 5	23453		-カロ ウ休職した年月日を記	λ
		担連、ハガな、かめど	事部またろう		THE BOOK TO THE BOOK	
令和 年 月 日提出 払 務 氏名又は名称 者 者 又 込法人番号		1	山太郎 934-2735	⑤異動の	事由	
ふりがな やまぐち いちこ	(ア) (イ) (ウ) 集制の経緯 集構の経緯		異 <u>動後の未徴収</u> 税額の徴収方法		)事由 )事由を番号で記入	
Aa 山口 市子 <sup>新姓</sup> 生年月日 T. ⑤ H 45 年 5 月 14 日	(年税額) (ア)-() 牛	1 11 11 11 11	税額の徴収方法	· K = V	が事団を囲うで記べ	
与個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 2		6 年 1 2. 転動 3. 休職・長欠	-1. 特別徴収継続 →1へ	(6)異動後	との未徴収税額の徴収:	方法
得	37,000 8 月まで 5 月まで	9 月 右から 4. 死亡 右から 者号を 5. 支払少額・不定期 番号を	2. 一括微収		-括徴収)を記入	
者 現在の住所 山口川小和 下級009番地		記入 6. 合併・解散 7. 住所誤報 8. その他 記入	3. 普通微収 (本人納付)			
異動後の 住 所	н н н	(事由・理由	<b>⇒</b> 3∧			
① 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 指 定 番 号	新規 法人番号	新しい勤務先には、月割	質 円を			
新籍			日納入期限分)から			
し刻所 在地 物数	者氏	徴収し、納入するよう(	連絡済 未連絡 )です。			
<u> </u>	者   選絡	受給者番号 納入書の要否 すから	1 28 0 78			
	五話	(新規の場合のみ記載) 記入	1. 必要 2. 不要			
2 一括徴収の場合   理 1 1 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括省	微収予定月日	微収予定額 (上記(ウ)と同額) 左記の一括徴収した	7			
世 由 / 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括約 (	WWW.TIME BOSICIOS	9 月分(10	月10日納入期限分)で			
③ 普通徵収の場合	9 я 30 п	27,000円納入します。	- Lane	<u> </u> 		
1. 異動が令和6年12月31日までで、一括後	/	市記 ※記入しない	人棚			
the or This is a second	給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であ	旧年度				
由	氏名	(続柄) 新年度				
②一括微型の理点を乗りて記る	/ の終与または児童エリケの			\/ <del>#</del> <del>*</del> ×		
⑦一括徴収の理由を番号で記入	<ul><li>⑧給与または退職手当等の 徴収予定月日を記入</li></ul>	⑨徴収予定額を記え		)備考 一括徴収して納力	λ <del>オ</del> ス	
	:一括徴収の対象となる給	与		納入月及び納入期		
	または退職手当等の支給		*		人月の翌月10日です。	